

『ひなまつひろば』

附小・職員室南側に子どもたちの安らぎと憩いの庭園

雛松会は来年130周年を迎えます。永年の歴史とともに、小学校の同窓会組織として全国的にも類の無い伝統のある会です。この度、130周年記念事業として附小の職員室南側（つぎぎ小屋、藤棚があった場所）に子どもたちの安らぎと憩いの庭園「ひなまつひろば」を造ることになりました。内容は次のとおりです。

子どもたちも大喜び

- 庭園の主な内容
- 踏んでも問題のない芝生にして、芝生を開
- 130周年記念総会に向けて記念事業を含め、会員に雛松会の存在を再認識して頂く。
- 学校の教育活動に利用できるようにする。

● 子どもたちが和める庭園を基本に考える。

● 新しくできる「ひなまつひろば」に卒業生の皆様が足を運んで頂けるようにする。（耐震工事も終わり美しく生まれ変わった校舎、附小125周年事業「悠久の鈴」もご覧頂いて）

事業目的

- 藤棚を設置する。（以前卒業生から寄付があった藤棚は鉄柱が腐食して撤去）
- ベンチを設置して座って休めるようにする。
- 四季を感じさせる木を植える。
- 花壇を設置する。
- 今ある池を活用する。

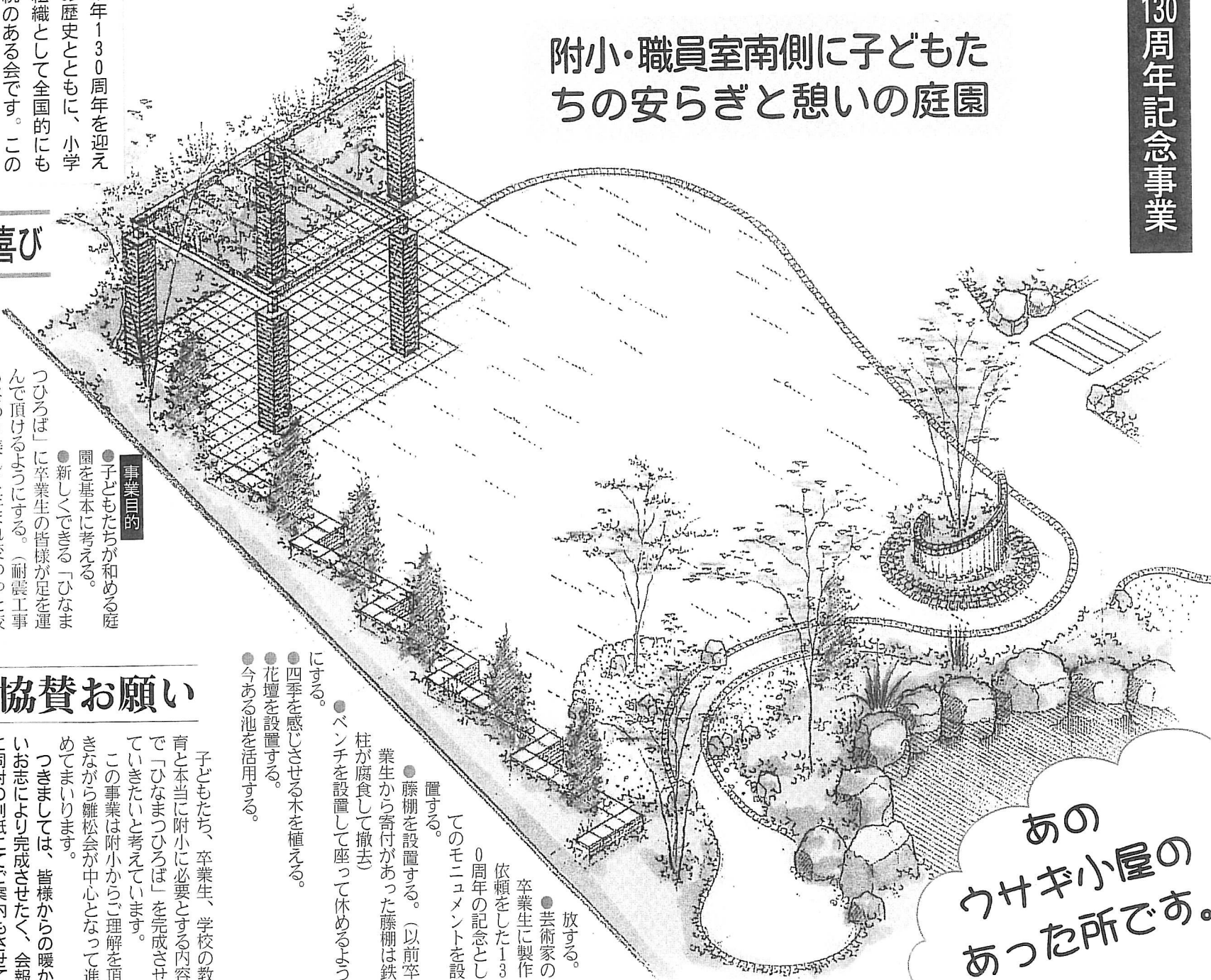
ご協賛お願い

子どもたち、卒業生、学校の教育と本場に附小に必要な内容で「ひなまつひろば」を完成させていきたいと考えています。

この事業は附小からご理解を頂きながら雛松会が中心となって進めてまいります。

つきましては、皆様からの暖かいお志により完成させたく、会報に同封の別紙にてご案内もさせて頂いておりますが、ご協賛をお願いしたいと存じます。130周年記念総会が一人でも多くの皆様のご出席により盛会になります事と130周年記念事業が無事完成披露できます事を祈念致しまして皆様へお願いとさせて頂きます。

何卒ご理解、ご協力頂きますようお願い申し上げます。



あの
うけぎ小屋の
あった所です。

● 芸術家の卒業生に製作依頼をした130周年の記念としてこのモニュメントを設置する。